

目黒労協 2021秋季闘争ニュース

No.21-10 2021年10月1日
発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部
【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>
メール union@r05.itscom.net

目黒労協加盟を決定!

大歓迎

目黒自交労組定期大会



8月29日(日)、鷹番住区センターで目黒自動車交通労組の第44回定期大会が開催され、その中で目黒労協への加盟が提案・了承されました。目黒自交労組は、昨年マスコミなどにぎわした「ロイヤルリズムジングループ」の一つで、会社よりコロナによる業務停止と全員解雇が提案されましたが、労働組合に団結し解雇撤回と会社存続を求めて闘争、職場と雇用を守ることができました。その闘争・交渉に目黒労協も参加し、以降も組合の相談に対応していました。

そんな組合が今回、「目黒労協加盟」を選択してくれたものです。新しい仲間として、今後の交流や共同の取組みなど、さらに深めていきたいと思えます。(目黒労協/事務局)

10月1日より東京都最賃1041円に!



東京都最低賃金、去年は据え置き! 今年は全国28円UPで、1041円/時給に。「2年分として低すぎる」「1500円にむけ大幅UPを」と主張しましたが、10月1日から1041円で決定。目黒労協はほぼ毎月、「最賃上げろ!」と宣伝行動してきましたが、秋はこの「1041円」「最低賃金とは」をさらに宣伝していきます。総合人材情報サービスの株式会社アイデムの調査によれば、4月から7月の募集時時給データの29.5%が1041円以下でした。9/18は台風で中止。次回は10/2(土)12:00~中目黒駅で予定しています。ご参加を!

職場報告-コロナ禍での組合活動

パスコ労働組合

コロナ禍の中で、どのような活動ができるのか

単組におきましては、組合員の生活向上を目標とした『企業内組合』として活動する団体です。新型コロナウイルスの終息の見通しが立たない中、我々もオフラインとして【リアルに集う】ことを1年以上行わず活動をしております。従来では、組合員同士の横の繋がりを図るために各種の【レク活動】を主軸に活動をしておりましたが、こちらについても感染症蔓延防止の観点より、【リアルに集う】形式でのレク活動は、一切おこなっておりません。

そのような中で、組合内の中央執行委員会や、労使間折衝においても、オフラインの【対面】から、オンラインの【Web会議】へと変わり、ちょうど1年程経過をした次第です。この、オンライン、とても便利で有効的なツールであることは、1年を経過してわかってきた次第です。単組におきましては、Microsoft社のTeamsをオンラインの会議ツールとして利用しております。



しかしながら、このオンラインでの対応、1対1の協議であればストレスなく対応ができますが、多数の参加者が居る協議や会議の場合、阿吽の呼吸を合わせるのが難しく、単組内での会議においても、苦勞しながら進めているといった次第です。また、互いに気心が知れた同士のやり取りであればまだしも、初対面の方と話をする場合、往々にして相互ともに【カメラ画像が無い】ケースも多く、微妙な表情の変化等も見えない中で協議を進める事の難しさを痛感しております。

コロナ禍の中で、1年間の活動を通じて

単組におきましては、目黒労協さんと同様に、11月(支部は10月)に年度改変を行い、2020-2021期も、間もなく終了となります。【リアルに集う】形式での活動が出来ない中で、今期においては、職場内の様々な諸問題の解決に向けた取り組みを進めてきた次第です。

例えば、年間賞与の妥結においても、賞与の原資となる会社の【利益】の利用用途についても、経営側から組合側に納得のいくまで説明を求める事を行いました。このような事例は、組合員が組合員の生活向上を目標とし、今まで以上に会社の経営への関心度合いが高くなった事の現れでもあります。

また、コロナ禍を踏まえ、現在会社としては、【在宅勤務の推奨】や、暫定的に【フレックス勤務の再開】を中心とする働き方の変革を進めており、組合員のライフスタイルそのものが変化しております。単組におきましては、これらの良い所を取り入れ、現在暫定的再開となっている【フレックス勤務の恒久化】や、旧来に取り決めた【在宅勤務制度規程】の改定を含めた要求を継続的に進めておる次第です。

その結果、【今期で何か勝ち得たものはあるのか?】という問いが成された場合、残念ながら

【勝ち得たものは無かった】の言う解が出る次第です。
どうしても交渉に時間を要す内容が多いのが理由ではありますが、組合執行部における交渉スキルの上達も必須事項であると痛感しております。

コロナ禍の中で、今後どうするか

今後も引き続き、感染症による活動内容の制約は、あと数年続くものと思われます。そのような中で、いかにオンライン上で、従来のようなオフラインでの結託を構築できるのかが重要と考えています。来期におきましては、今まで以上に【各職場単位での結託】を強固にすることにより、その結果として単組がオンライン上でも、より強い結束で組合員同士が繋がる組織作りが出来る事を目指したい次第です。(9/17記、パスコ労働組合・執行委員長)



地域での共同の取り組み 目黒社保協・土建目黒支部と一緒に学習会

「インボイス」学習会



土建目黒会館にて8月26日、土建目黒支部と目黒社保協の共済で、「インボイス学習会」が行われ、20数名の参加がありました。講師は湖東京至さん(元静岡大学教授・税理士)で、「Q&A」方式にて分かりやすいお話でした。「インボイス制度」とは商売上での請求書のことを指し、これまで年間1千万円以下の売り上げしかなく、消費税

の免税業者だったのが、2023年10月から消費税納税を迫られる制度です。これは業者さんだけでなく、業務請負や「シルバー人材」などにも影響を与えるため、多くの関係者が導入中止を求めています。(土建目黒支部/通信員)

都立病院の独法化問題学習会

土建目黒会館にて8月30日(月)、社保協・幹事会の代わりに「都立病院の独立行政法人会による影響と公社病院の役割」学習会が行われました。講師は都立病院の充実を求める連絡会・事務局長の高橋美明さんでした。社保協ではこれに先立ち、国や都に「保健所の拡充、公立病院の拡充、都立病院の独法化中止」を、目黒区より要請する「要望書」を目黒区長宛に提出し、その回答を求めています。



(目黒社保協/事務局)

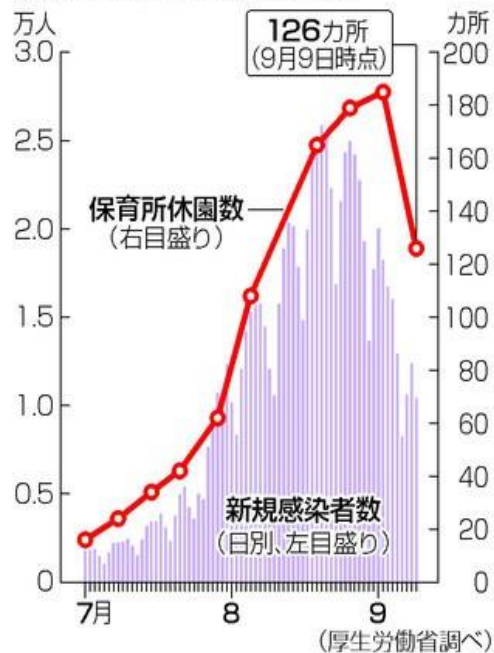
目黒区保育園民営化計画の見直し→ひもんや・第3ひもんや民営化1年延期

今回変更された 目黒「区立保育園の民営化に関する計画(令和3年度～11年度)素案」は4月から意見募集が始まり、目黒労協もすでに6月26日意見提出をしています。9月24日現在:令和3年11月7日(日曜日)まで(必着)として意見公募が続いています。区議会にも、文教子ども委員会にも多数の陳情がだされ、多数の傍聴者がみまもる中9月13日にも審議が行われました。なお9月17日(金)目黒保問協「保育園民営化問題」宣伝行動 17:30～西小山駅:は雨天予想の為中止となりました。次回は9月27日(月)17:30～学芸大学駅前です。:



↑8/23 学芸大学駅前宣伝行動

全国の新型コロナウイルス感染者数と保育所の臨時休園数の推移



9/7 小学校休業等対応助成金・支援金が再開

←全国で休園増える(9/10 時事通信)

目黒区でも 区HPによれば、

8月17日:9園、18日:3園、19日:4園、23日:3園、24日:3園、25日:1園、26日:2園、30日:4園、31日:3園、9月1日:1園、2日:1園、7日:1園、8日:2園、13日:2園、16日:1園と1ヶ月で延べ40園と、認可保育園80園の約半数で、区立小中学校でも、8/31、9/6、9/13、職員など感染者がでています。

保育園・学校の休園休校やオンラインなどにより子どもが登校せず、在宅。保護者が学校を休む場合、小学校休業等対応助成金・支援金があります。

*目黒労協 HP 権利シリーズに詳しく取り上げました。民営化問題と併せ、ご参照ください

地域共闘を助け 目黒労協を大きくしよう!

目黒労協第10回定期大会

◆11月6日(土) 土建目黒会館/午前10時 開会

◆代議員の確保をお願いします、大会の成功を!

◆今年の大大会は、代議員数を絞り、来賓・争議団は呼びません。2時間で終了を予定しています。